

## 【資料編】

# 参考資料 1.

## 意見・要望一覧

### (1) 検討委員会

- ・第2回検討委員会 グループワーク  
「地域の拠点となる学校ってどんな学校？」
- ・第3回検討委員会 グループワーク①  
「これからの学びを支える学校ってどんな学校？」
- ・第3回検討委員会 グループワーク②  
「新しい中原小学校ってどんな学校？」
- ・第4回検討委員会 グループワーク  
「コンセプト案について」
- ・第5回検討委員会 グループワーク  
「校舎配置案について」
- ・第5回検討委員会グループワーク資料

### (2) 教職員

- ・教職員グループワーク①
- ・教職員グループワーク②

### (3) 児童

- ・令和5年度 6年児童アンケート
- ・令和6年度 児童アンケート



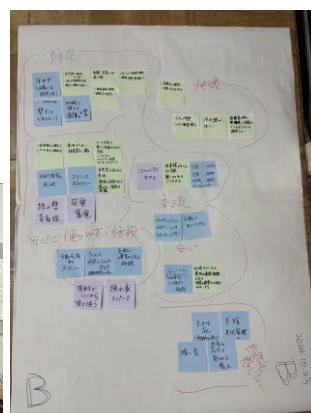
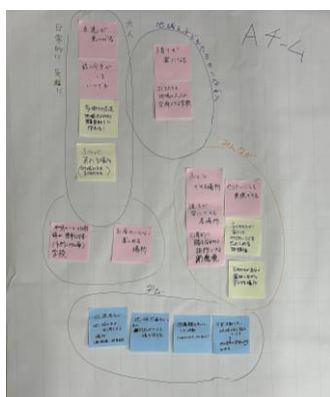
## （１）検討委員会

### ・第２回検討委員会 グループワーク

テーマ：「地域の拠点となる学校ってどんな学校？」

■チームA（中原小 校長,学童関係者,中原小 卒業生,地域ケアネットワーク・新川中原 代表）

- ・ 子育てが楽になる
- ・ 子どもたちと地域の大人が交流できる学校
- ・ 友達が見つかる
- ・ 話し相手がいる（いつでも）
- ・ 多世代の交流 地域の人たちと顔見知りになれる
- ・ ふらっと来れる場所（地域の方も子どもたちも）
- ・ 地域のいろいろな団体が使用しやすい（予約システム等）学校
- ・ お金のいらない楽しめる場所
- ・ ホットとできる場所
- ・ やりたいことを実現できる
- ・ 誰もが安心できる場所
- ・ 日常的に顔を合わせて挨拶できる環境
- ・ 子どもたちが安心してやりたいことをたのしめる放課後
- ・ 子どもたちが自分で選択しながら過ごせる場所
- ・ 放課後など地域の方が利用できる場所（校庭、体育館）
- ・ 地域行事などに広く対応ができる場を設ける
- ・ 図書館を中心にした活動（よみきかせサークルなど）
- ・ 学習活動でも地域の方と協力できる←→他の学年の学習の様子が見やすい



参考資料写真１．グループワークの様子・ワーク結果

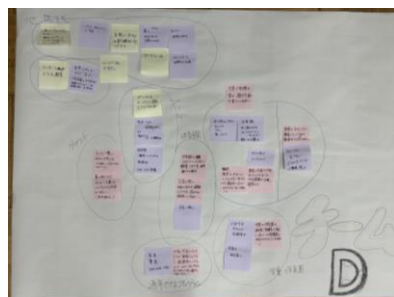
■ **チームB** (新川中原地区災害対策連合会 会長,  
中原小卒業生,鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 副会長,地域コーディネーター)

---

- ・ 深井戸（日常にも防災にも）
  - ・ 焚火のできるどころ（カマドベンチ）
  - ・ 通学路の確保 通学路が狭い 安全な通学路が必要 車道と分離が望ましい
  - ・ 地域で使える倉庫&物品
  - ・ 耐震・災害に強い建物
  - ・ 備蓄倉庫の場所 備蓄品の内容
  - ・ 出入口の位置の検討 横断歩道の整備か
  - ・ 高層化の建物 5階以上は可か
  - ・ トイレの充実 トイレの数量増を
  - ・ 冷水器が欲しい
  - ・ 教職員の働く環境を快適に！くつろげるスペース確保したい
  - ・ コミュニティカフェ
  - ・ 図書館を中心にした学校 寝転がれる くつろげる
  - ・ 児童ー地域 児童ー教師 地域ー教師 がつながりやすい
  - ・ 体育館を2階建てに プールと一体化を
  - ・ 室内プール体育館と一緒に
  - ・ すべての児童が楽しく快適に過ごせる学校 バリアフリー エレベーター設置 かくれるスペース
  - ・ 特別教室の開放
  - ・ アトリエギャラリー
  - ・ 自然光にあふれる室内 校舎の方位によって差のない快適な室温
  - ・ 緑の壁 草屋根
  - ・ 発電 蓄電
  - ・ 可動座席のある大ホール
  - ・ 子どもが活発になれる学校 運動施設など含む
  - ・ 気軽に運動できる施設
  - ・ 有料でいいから皆で使う
  - ・ 隠れ家スペース
  - ・ 地域の人が校舎内に入りやすい（セキュリティは必要）
  - ・ 気軽に出入りできる
  - ・ 物理的・心理的に安心できる施設
  - ・ 地域スペースは専用の通路、動線を持つ 学校の授業にさしあたりのないよう
  - ・ 大きな庇（多目的に使う）
  - ・ 暗い空
  - ・ 木陰 共同管理で
  - ・ 夜空と花火の見られる屋上
-

■ チームC (中原小 PTA会長, 中原小 オヤジの会 代表, 鷹南倶楽部, 鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長)

- ・ 公共空間＝学校、公園、公民館 学校が一番 多世代交流
- ・ 多世代でのコミュニケーション
- ・ 地域と学校を分けないのgood!
- ・ セキュリティ大事 オープン・コモンとセキュリティ・警備の両立
- ・ 校庭で子供たちと地域の人がお祭りできる・キャンプできる場所
- ・ 就学前の子供と親たちが集まれる場所
- ・ これからは学校職員以外のスタッフ職員（有償）がいるね
- ・ 地域の人スポーツできる・プールで練習ができる
- ・ 民間開放型 プール×アクラブ、イトマン提携まで オリンピア輩出
- ・ 室内プール ジムエリア
- ・ 夏でも冬でも使える体育館やホールがあるとよい
- ・ すぐにレイアウトや形が変えられるアリーナ・体育館
- ・ お酒やカフェ 時間とスペースで分ける
- ・ 次の50年間 多目的化必須ですね
- ・ すぐに水がはける人工芝の校庭
- ・ 校庭も日よけ・雨よけのスペースがあると色々見えそう テラス
- ・ 有料の設備があってもよい？
- ・ 地域の行事への参加
- ・ 地域の集まりが夜に使えるセミナールーム・会議室
- ・ オープン型の天井があったらよいかも
- ・ 集まらなくても会議ができるWifi、ネットワーク
- ・ 防災の練習ができるとよい
- ・ 地域防災、水、トイレ、電気、大きな電池があるとよい
- ・ 図書館で地域の人が勉強できる
- ・ 色々な使い方ができる設備
- ・ 図書館よりも気軽に勉強できるような場所 少しおしゃべりOK！
- ・ オープンにしすぎない 例えば先生たちのクローズしたスペースも必要では？
- ・ 自然があってほしい…
- ・ 行くところないから「学校に行こう」と思えるように
- ・ 子供たちの興味のあることへの指導（クラブ活動的）
- ・ 勉強と遊びの共有
- ・ 不登校の子供たちの居場所も忘れずにしたい！



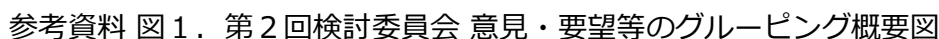
参考資料写真2. グループワークの様子・ワーク結果

## ■チームD

(新校舎完成時入学予定保護者、交通安全対策地区委員会 中原地区 会長、  
鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長)

- ・ 第二のコミュニティセンター 現在のコミセンとどのような区分をしていくのか
- ・ 一日中誰かがいる学校
- ・ 気軽に行ける（お茶を飲みに行くだけの）
- ・ 集うカフェ 何もしなくてもお茶が飲める
- ・ キッチン 地域の方々も
- ・ コンサートができる教室
- ・ 音楽コンサートができる"ホール" 鷹南学園の子どもたちが地域の皆さんに/また地域の方が子どもたちに
- ・ ユニバーサルデザイン
- ・ ランチルーム
- ・ コモンスペース 他学年との交流
- ・ 子どもに優しいグラウンドづくりをして欲しい（土ではないのがいい）
- ・ 夏は暑いのでグラウンドにも暑さをしのげるような対策が欲しい。（年中使える）
- ・ プールをどのように活用していくのか
- ・ 室内プール→体育館ともなる 又は 屋内プール（スイミング教室）など
- ・ 体育館 観客も入るような 開閉式 シャワートイレ完備
- ・ 体育館を充実してほしい 更衣室、シャワー室、料理できる場所
- ・ 災害の際に市民の方々が避難してきても困らない施設にして欲しい
- ・ 災害に備える
- ・ 児童が勉強や学び、遊びを通して育っていった欲しい
- ・ 本を読むスタイル 机といす ソファー 寝転んで
- ・ 図書館 本の読み聞かせ 本にちなんだゲーム アニメーション 音楽（CD）も聴ける
- ・ 先生も使えるワークスペース
- ・ 教室は大ホールになるように各クラスから集会所に広げられるようになって欲しい。
- ・ 教員の会議や学年会などの時のホールや会議室が必要 個室など
- ・ 教員が子どもたちに教育していくための施設を充実させたい
- ・ プロジェクター足りない ホワイトボードとか（発表用）
- ・ 茶道 華道 日本の伝統を学ぶ
- ・ 中原小学校の子どもたちが教育だけでなく、放課後の居場所としてスポーツやプログラムなどを行って学ぶ場所であって欲しい。
- ・ 未就学児 赤ちゃんから高齢者まで
- ・ 学童も保育園も
- ・ 学童や保育園の施設（教員や学校に通っている保護者も預けられるようにして欲しい）

テーマ：「地域の拠点となる学校ってどんな学校？」



## ・第3回検討委員会 グループワーク

テーマ①：「これからの学びを支える学校ってどんな学校？」

■ チームA (中原小 校長, 中原小 PTA会長, 中原小 卒業生, 鷹南学園コミュニティ・スクール委員 会長)

---

- ・ 走りやすいグラウンド
  - ・ かがみばり ダンスルーム
  - ・ 演劇やダンスで使えるホール
  - ・ 算数図鑑のような面白い算数設備がある算数ルーム
  - ・ アイデアが生み出される場所
  - ・ 給食を地域の人も食べられる
  - ・ 地域の人が給食を食べる
  - ・ 地域の人が仕事等をできる場所
  - ・ どう集まりをつくるのか
  - ・ スペースを変えられる教室
  - ・ 子どもたちが興味関心を広げられる場。多様な活動に触れられる場
  - ・ 様々な大人と触れ合える＝特定の人だけでなく
  - ・ 服が汚れない校庭
  - ・ 大人が楽しめる体育施設
  - ・ 多目的ホール、発表、公園、工作等ができる場所
  - ・ 各教室の専門教室
  - ・ タブレット端末 教科書等を置くことができる大きな机、広い教室
  - ・ 四角の机ではなく丸い机
  - ・ 子どもも大人も使える
  - ・ 子どもによって適している姿勢
  - ・ 移動や収納しやすい椅子机
  - ・ レイアウトフリーの部屋
  - ・ 集まりやすい。ディスカッションしやすい場所
  - ・ 子どものものを収められるロッカー
  - ・ 地域の人が使いやすくなるネットワーク環境
  - ・ 教育でリモートしやすくなるマイクスピーカー
  - ・ 個別でディスカッションできるボード
-

■ **チームB** (新川中原地区災害対策連合会 会長,  
新校舎完成時入学予定保護者,中原小 卒業生)

- ・ コミュニティスペースで使えるところ教育場所を分ける
- ・ 体育館は大きい方がいい。学校も使えて地域の方も使える
- ・ 地域の人が入りやすい
- ・ 教室数の増加
- ・ 20人学級はできれば実現したい
- ・ 教員数を増やす
- ・ ICTをさらに導入していく
- ・ 十分なスペース

■ **チームC** (学童関係者,中原小 オヤジの会 代表,  
地域ケアネットワーク・新川中原 代表,地域コーディネーター,  
鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 副会長)

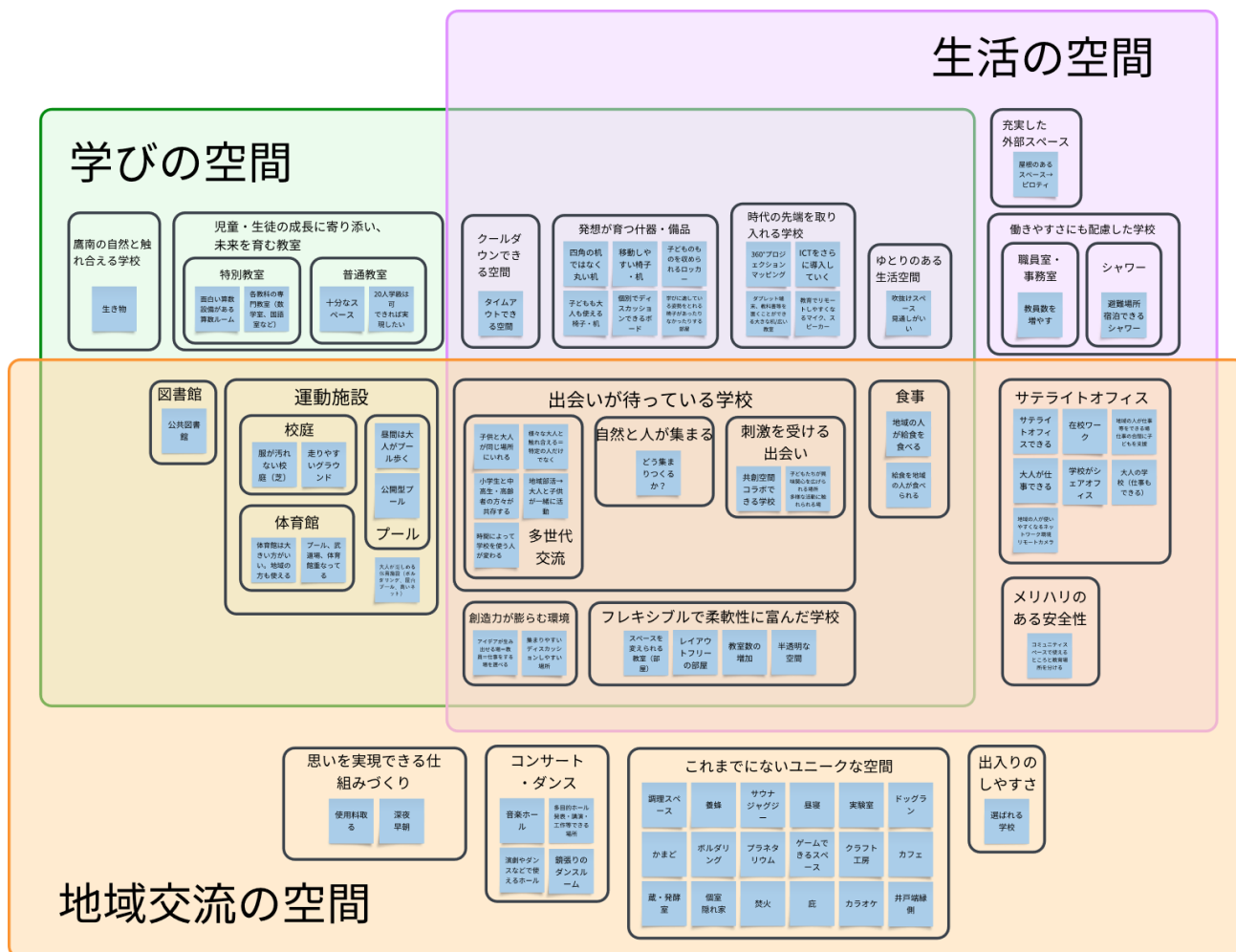
- ・ 選ばれる学校
- ・ 避難場所 宿泊できる
- ・ 屋根のあるスペース
- ・ 吹抜けスペース
- ・ 小学生と中高生、高齢者が共存する
- ・ 子どもと大人が同じ場所にいられる
- ・ コラボできる空間
- ・ 在校ワーク
- ・ 大人の学校
- ・ 学校がシェアオフィス
- ・ 大人が仕事できる
- ・ フリーなネット環境
- ・ ユニバーサルデザイン
- ・ 空気の綺麗な学校
- ・ デジタルな環境
- ・ 地域部活→大人と子供と一緒に活動
- ・ 使用料取る
- ・ 昼間は大人がプール利用

■ **チームD** (鷹南学園コミュニティ・スクール委員会  
副会長,鷹南倶楽部,  
第五中オヤジの会 会長)

- ・ 公共図書館D
- ・ 360°プロジェクションマッピング
- ・ 実験室
- ・ カラオケ
- ・ 音楽ホールスタジオ
- ・ 公開型プール
- ・ ボルダリング
- ・ 庇
- ・ サウナジャグジー
- ・ かまど
- ・ 蔵、醗酵室
- ・ プラネタリウム
- ・ 調理スペース
- ・ クラフト工房
- ・ 養蜂
- ・ 井戸端縁側
- ・ 半透明な空間
- ・ 個室隠れ家
- ・ 焚火
- ・ タイムアウトできる空間
- ・ 昼寝
- ・ ゲームできるスペース
- ・ カフェ
- ・ 生き物
- ・ ドッグラン
- ・ サテライトオフィスできる
- ・ 深夜早朝

### ● 第3回検討委員会 グループワーク① 概要図

**テーマ①：「これからの学びを支える学校ってどんな学校？」**



参考資料 図2. 第3回検討委員会 GW①意見・要望等のグルーピング概要図

## ・第3回検討委員会 グループワーク

### テーマ②：「新しい中原小学校ってどんな学校？」

#### ■ チームA

(中原小 校長, 中原小 PTA会長,  
中原小 卒業生,  
鷹南学園コミュニティ・スクール委員 会長)

- ・ シンプル
- ・ 減らす
- ・ スリム化
- ・ 選択できる
- ・ フリーで動ける空間
- ・ 壁のない空間
- ・ 学びが広がるスペース
- ・ 地域の人が学校をつくる
- ・ 設備で制限しない
- ・ 学校がコミセン
- ・ ジムや運動ができる
- ・ 開放的な場所
- ・ 大人も地域の人もみることができる
- ・ 気軽に立ち寄ることができる
- ・ 学年で見守る
- ・ 休み時間に興味が持てる場所
- ・ コワーキングスペース
- ・ 広く色んな人と関わりたい
- ・ 公共施設としての学校
- ・ 束縛されない自由な場所
- ・ 卒業しても仲間と会える集える場所
- ・ 学校がずっと寄り添い続けられる繋がり
- ・ 自習室学習室がある
- ・ 卒業生が来やすい
- ・ 近寄れる仕組み

#### ■ チームB

(新川中原地区災害対策連合会 会長,  
新校舎完成時入学予定保護者,  
中原小 卒業生)

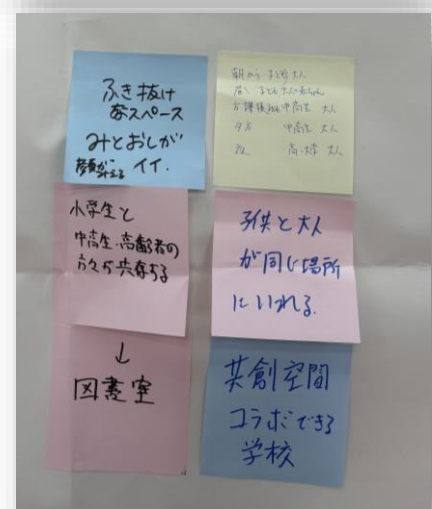
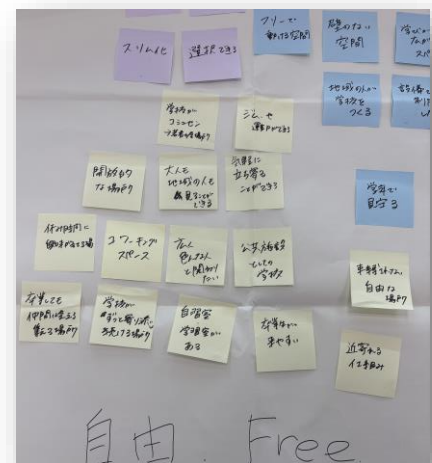
- ・ 地域の方々との共有スペースと教育活動の場を分ける
- ・ 体育館は3階建てで活用できる
- ・ 地下の活用（プール、倉庫）
- ・ 外からの出入り口 都道側から入ると便利
- ・ 人工芝 子どもの活動がしやすい
- ・ 取り外し可能な人工芝
- ・ 子どもたちが利用できる教室が多くあってほしい
- ・ 多目的に使える部屋
- ・ 自由にやりたいことができるスペース
- ・ 十分なロッカー
- ・ タブレットに外部教材を入れられる
- ・ 音が出ない机、いす
- ・ お掃除ロボット
- ・ ICT設備の充実
- ・ ネット環境
- ・ PC対応デスクチェア
- ・ SNS活用
- ・ ゆったりソファ
- ・ アスレチック的なものを動かせる
- ・ プリンターコピー機大人が使える
- ・ 色んな本雑誌漫画
- ・ 家庭科室に温水が出るように
- ・ 開かれた図書館
- ・ 図書館を1階に
- ・ エレベーター
- ・ 和室 茶道華道
- ・ 一人でいられる場所
- ・ みんなで集まって話せる

■チームC (学童関係者, 中原小 オヤジの会 代表,  
地域ケアネットワーク・新川中原 代表,  
鷹南学園CS副会長, 地域コーディネーター)

- ・ すべてバリアフリー
- ・ 地下に体育館とかプール
- ・ 一年中使えるプール男女の更衣室
- ・ 廊下まで空調が届く
- ・ コンサートができる教室
- ・ 教室以外にもお気に入りの居場所が見つかる
- ・ 多目的に使える部屋
- ・ ミーティングブースや個室的なスペース
- ・ ランチルーム、体育館が多目的に使える
- ・ エレベーター
- ・ 寝転がれるスペース
- ・ 屋内プールやジムエリア
- ・ 大人が仕事できる設備
- ・ 放課後遊べるゲームの部屋
- ・ 全天候型 体育館 運動場
- ・ 大きなホール コンサートができる
- ・ プラネタリウム
- ・ 保育園 託児所
- ・ 土足OK
- ・ 何でも使える部屋
- ・ 現代風のお掃除
- ・ 英語専用ルーム
- ・ 何でもつくれる家庭科室
- ・ ピンを取る！中原
- ・ 一番じゃなくてもいいですか
- ・ 本物が生まれる中原小！
- ・ 遊ぶ考える動く中原
- ・ 遊べる学べる中原小
- ・ 学校に行くのが楽しみ
- ・ 刺激的
- ・ ゆるせる 太っ腹
- ・ 挫折の経験

■チームD (鷹南学園CS副会長, 鷹南倶楽部,  
第五中オヤジの会 会長)

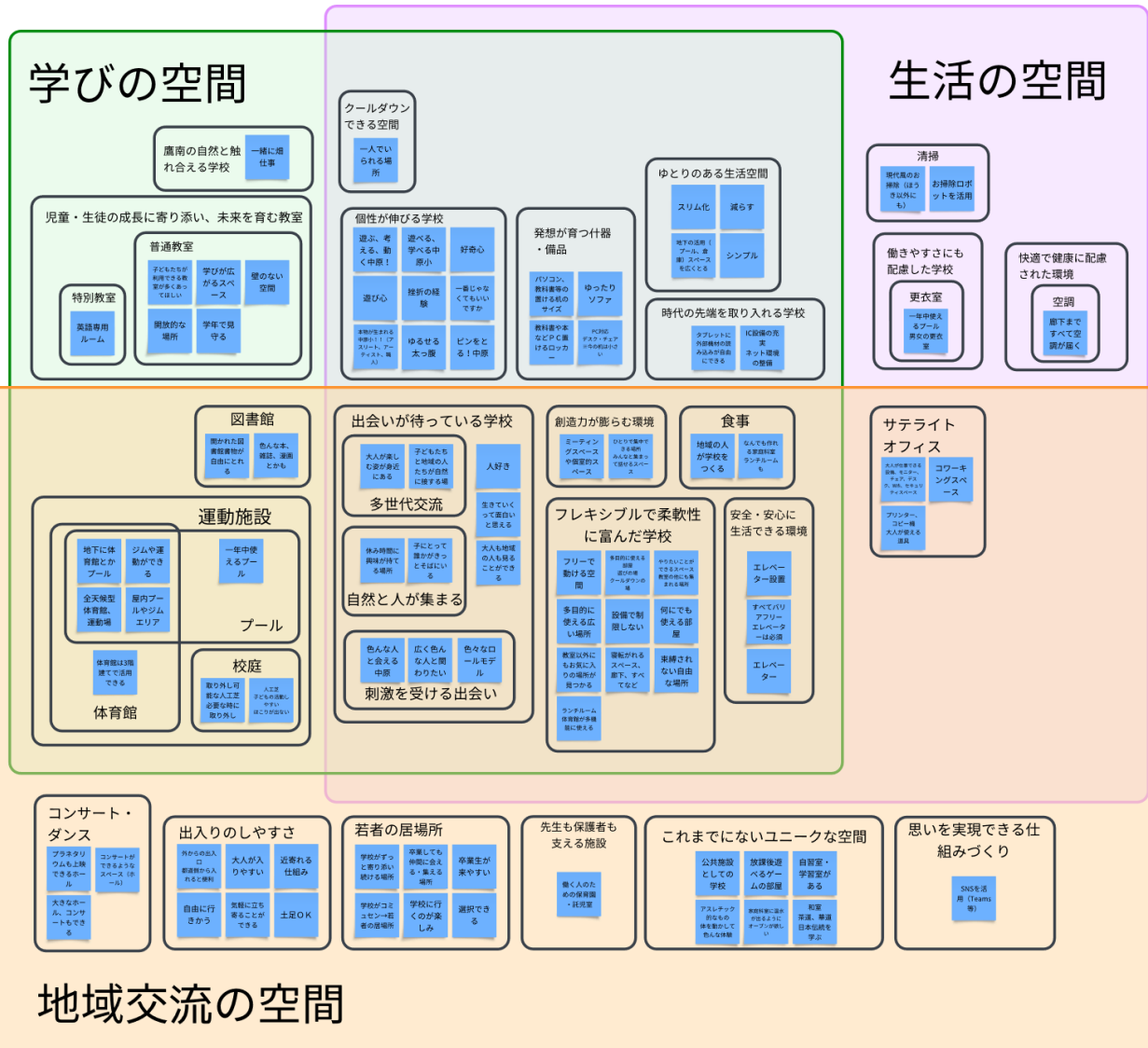
- ・ 遊び心
- ・ 自由に行きかう
- ・ 一緒に畑仕事
- ・ 人好き
- ・ 好奇心
- ・ 色んな人と会える中原
- ・ 色々なロールモデル
- ・ 生きていくって面白いと思える
- ・ 大人が楽しむ姿が身近にある
- ・ 大人が入りやすい
- ・ 誰かがきっとそばにいる



参考資料写真3. グループワークワーク結果

## ● 第3回検討委員会 グループワーク② 概要図

### テーマ②：「新しい中原小学校ってどんな学校？」



参考資料図3. 第3回検討委員会 GW②意見・要望等のグルーピング概要図

## ・第4回検討委員会 グループワーク

### テーマ：「コンセプト案について」

#### ■ チームA (新川中原地区災害対策連合会 会長, 地域コーディネーター, 鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 副会長)

---

- ・ 明るくて、温かくて、みんなに平等で均一な教育環境
  - ・ 学びたい意欲が湧く場所
  - ・ 自主的に、自由に学ぶことができる
  - ・ 働く人の環境を整える、プライベートを守る
  - ・ 先生の心身の健康を保つことができる
  - ・ 地域の人が集まりやすい
  - ・ 学園が集える場所（ホール）
  - ・ 保護者と交流できる
  - ・ セキュリティが確保されている
  - ・ 子どもと共に、地域の人も先生も安心できる
  - ・ 心から安全を感じることができる
  - ・ 動線が分かりやすい空間
- 

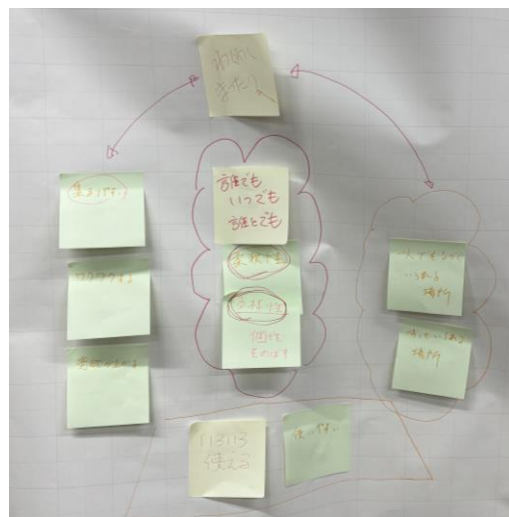
#### ■ チームB (新校舎完成時入学予定保護者,新川中原住民協議会 会長, 交通安全対策地区委員会 中原地区会長, 鷹南学園CS副会長)

---

- ・ 地域との共生
  - ・ 自然と足が向く
  - ・ 子どもも大人も行きたくなる学校
  - ・ 誰もが成長できる場
  - ・ 学び・憩いの場パーク
  - ・ 学習環境
  - ・ 未来を育む空間
  - ・ ○○に出会える学校（文化、ひと、地域、未来、自分…）
  - ・ 安全安心な空間、自由な空間
  - ・ 安全・安心な学校、地域の見守りも
  - ・ 思い出が残る学校
  - ・ ひらかれた
  - ・ 自由空間360°
  - ・ 手足のびのび、心ものびのび
-

■チームC (学童関係者, 中原小 卒業生, 地域ケアネットワーク・新川中原 代表, 鷹南倶楽部, 鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長)

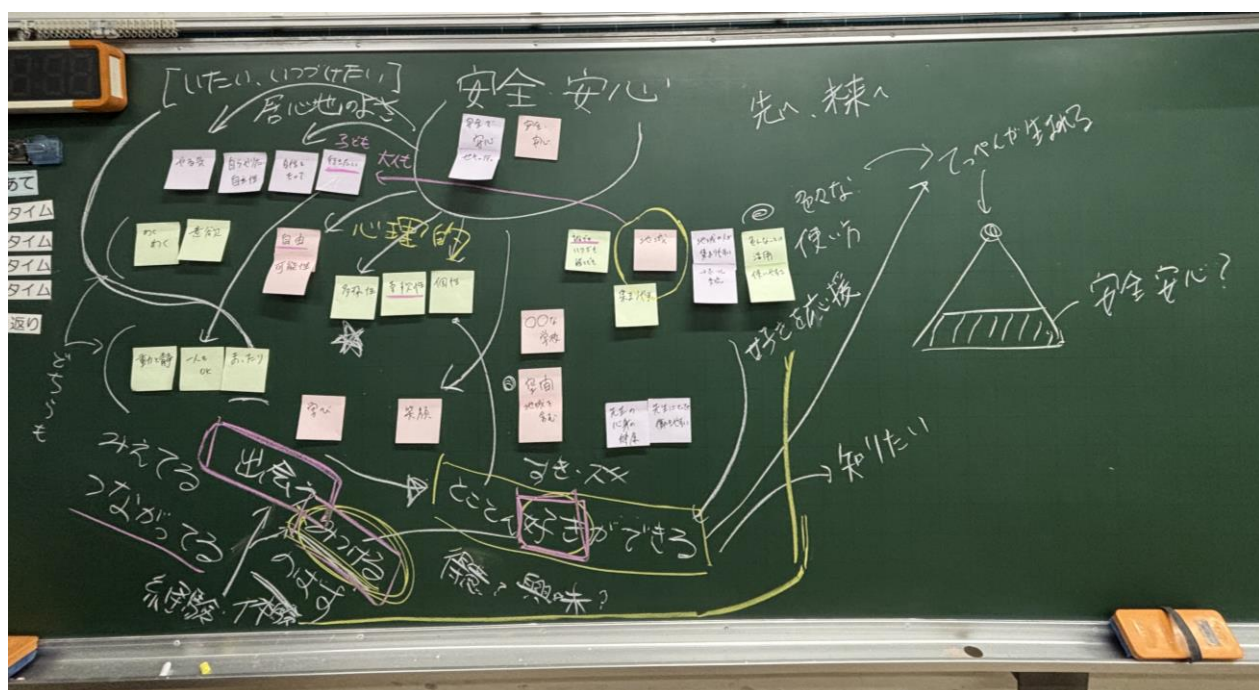
- わくわくまったり
- 集まりやすい
- わくわくまったりする
- 意欲が上がる
- 誰でもいつでも誰とでも
- 柔軟性
- 多様性
- 個性を伸ばす
- 一人でも長くいられる場所
- ずっといられる場所
- 色々使える
- 使いやすい



参考資料写真 4. グループワークワーク結果

■全体討議

テーマ「コンセプト案について」の発表を受けて、委員全体で議論した。



参考資料写真 5. 全体討議時の板書

## ・ 第5回検討委員会 グループワーク

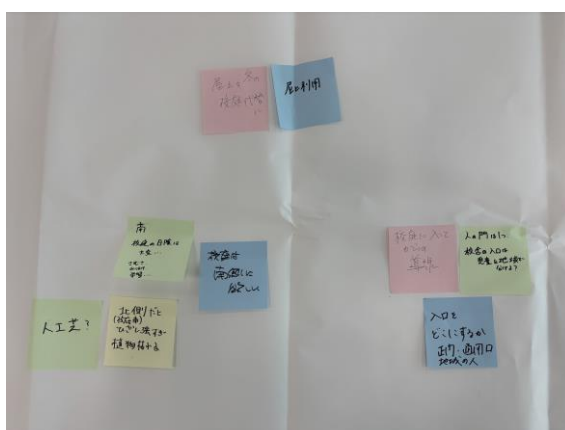
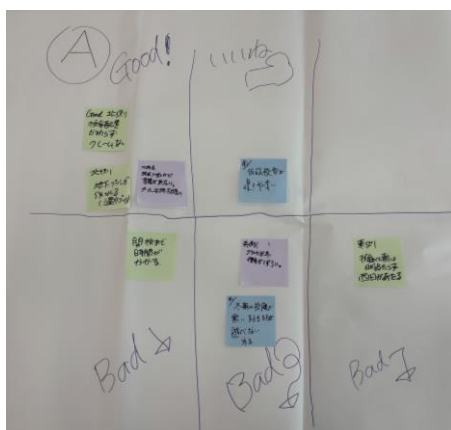
### テーマ：「校舎配置案について」

#### ■ チームA (新川中原地区災害対策連合会 会長, 学童関係者, 地域ケアネットワーク・新川中原 代表, 鷹南倶楽部)

- ・ 変わらずクレームなし（北側）
- ・ 地下プール（温水プール）が作れる（北側）
- ・ 現状に近いので苦情が少ない、プールは地下が良い（北側）
- ・ 開校までに時間がかかる（北側）
- ・ 仮設校舎が建てやすい（南側）
- ・ グラウンドが冬使用しづらい（南側）
- ・ 冬期の校庭が寒い、子どもたちが遊べない、凍る（南側）
- ・ 校庭に朝は日が当たらず西日があたる（東側）

#### ■ チームB (中原小PTA会長, 新川中原住民協議会 会長, 中原小 卒業生, 鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 副会長)

- ・ 屋上利用
- ・ 屋上を冬の校庭の代替えに
- ・ 南側校舎配置の場合、校庭の日陰は大変、寒さ、水はけ、学習、環境に配慮が必要
- ・ 人工芝？
- ・ 北側校舎だと、日差しが強すぎ、植物が枯れる
- ・ 校庭に入ってから導線
- ・ 人の門は1つ、校舎の入口は児童と地域で分ける？
- ・ 入口をどこにするか、正門、通用口、地域の人



参考資料写真 6. グループワーク結果

■チームC (中原小校長,新校舎完成時入学予定保護者,中原小 卒業生,  
交通安全対策地区委員会 中原地区会長, 地域コーディネーター)

---

- ・ 生徒校門はバス通り？（南側）
  - ・ 陽当たりが良いが遮光性の機能が良い建物（南側）
  - ・ 日当たり良、校庭
  - ・ プールは地下
  - ・ 水はけが悪いのはさけない
  - ・ 子どもが入る場所と考えると、東側がよい？バス通り以外の3方向から入ることができる
  - ・ 登下校の導線
  - ・ やはり校庭の水はけ大切、◎北側
  - ・ 建物を利用した正門のデザインも良いのではないかな？
  - ・ 子どもの人数に対応できる教室・空間
  - ・ 高く建物をして色々な施設がほしい
  - ・ 西陽の対策、エアコンが効かなくなるのはキツイ、グリーンカーデン
- 

■チームD (中原小オヤジの会 代表,杏林大学教授,鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長および副会長)

---

- ・ 廊下、共用部を広くかつコンパクトに
  - ・ コンパクト、シンプルな建物、共有できる
  - ・ 複雑な形はやめたい
  - ・ 上階、下階の移動を最小限に
  - ・ グラウンドを通らずに校舎にアクセス
  - ・ 入口をわかりやすく
  - ・ アクセスできる導線、門が気になる
  - ・ 緑の空間、外の共用スペースをつくってほしい
  - ・ 子どもが屋上で過ごしやすくする
  - ・ 日当たり大事
  - ・ 夏を大事に、冬は中で
  - ・ 西陽があたり、授業に影響がないように
  - ・ 水はけはよく、校庭に水がたまらない
  - ・ 水はけは大事、水たまりがなくなればなんとかなる
  - ・ 子ども達が仮設で過ごす期間を短く
  - ・ 仮設よりも本体にお金をかけてほしい
  - ・ 仮設の期間が過ごしやすい
-

## ・ 第5回検討委員会 グループワーク資料

### ■ 敷地利用の考え方

建替え事業の実施にあたり、上位計画の方向性の沿った施設整備方針を基本とし、本学校独自の設計条件を加味して検討を進めます。

#### 【上位計画】

- ・ 三鷹市新都市再生ビジョン
- ・ 三鷹市教育ビジョン 2022（第2次改定）

### （１）配置の条件について

#### ア. 建物規模

建物規模については、将来の中原小の児童・クラス数を考慮し、18学級を想定して、ボリューム検討を行います。

#### イ. 建物配置

周辺環境への影響を鑑み、日影、学習騒音などのほか、眺望や視線などプライバシーに係るもの等に配慮した配置計画とします。また、日影の影響について 既存校舎は敷地の北側に位置していますが、建替えの配置によっては、周辺地域の住宅等への影響が見込まれるため、影響の少ない配置を検討します。

#### ウ. 敷地の入り口

門などの入り口は、児童の安全・安心を第一に考え、見通しがよく、不審者対策に配慮して検討を行います。同時に、通学経路や建物入口の位置のほか、前面道路との接道状況や周辺建物からの視認性にも考慮して定めるものとします。

また、地域利用者にも配慮し、利便性に配慮した配置検討が必要です。

#### エ. 避難所対応

体育館は災害時の一時避難所となるため、高齢者や要介護者などの使用にも配慮し、原則として地上階（1階）に配置します。浸水対策として、降雨時の冠水状況や接道状況にも配慮し検討します。

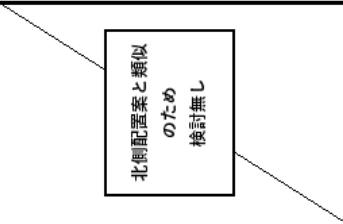
また、緊急時の避難、緊急車両の進入等に支障のない施設配置が必要です。

#### オ. 地域利用・施設開放

学校3部制、地域全体の多様な利用状況に対応できる配置計画が必要です。児童の安全・安心な学習環境を整備するために、学習環境エリアと地域開放エリアは、管理上、明確に区分できる配置を検討します。

## (2) 配置比較検討

敷地及び配置の条件を整理し、校舎（体育館含む）と校庭の配置比較検討を行います。なお具体的な配置については、今後、比較検討をもとに、検討し決定していきます。

| 現状の建物配置                                                                             | 北側配置案                                                                               | 南側配置案                                                                              | 東側配置案                                                                             | 西側配置案                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |  |
| 特<br>色                                                                              | 普通教室の向き                                                                             | 一部教室が南西向きで、 <b>西陽の影響がある。</b>                                                       | 南西向きの教室が多く、 <b>西陽の影響がある。</b>                                                      |                                                                                   |
|                                                                                     | 校舎の配置                                                                               | これまでと同様の校舎配置により、馴染みやすい新校舎となる。                                                      | 敷地外の日影が抑えられ、周辺建物の環境が向上。                                                           | 北側配置案と類似のため検討無し                                                                   |
|                                                                                     | グラウンドの配置                                                                            | これまでと同様の南側配置となる。<br>150mトラックが入る。                                                   | 校舎の北側にあり、日陰部分ができるため、 <b>水はけへの配慮が必要。</b><br>150mトラックが入る。                           | 午前中は常に日陰ができるため、 <b>水はけへの配慮が必要。</b><br>150mトラックが入る。                                |

青字…メリット 赤字…デメリット

※学童、プールの設置は今後検討